

名称一覧（応募のあった名称のまま記載しているため、表記のゆれは修正していない）

名称	応募件数
鴨川市立国保病院	17
鴨川市立長狭国保病院	14
鴨川市民病院	9
鴨川市立病院	4
OLAHO鴨川市民病院	3
ながさ病院	3
命の病院	3
鴨川市立ながさ国保病院	3
長狭医療センター	2
鴨川市立嶺岡国保病院	2
鴨川市立長狭病院	2
みんなの病院	2
鴨川市立みんなみ病院	2
鴨川市立新生国保病院	1
長狭なのはなクリニック	1
鴨川未来病院	1
たいようクリニック鴨川	1
緑の里総合病院	1
たんぽぽ病院	1
こはる病院	1
ツグミ国保病院	1
市立国保中央病院	1
ながさファミリークリニック	1
長狭総合国保病院	1
ながさメディカルクリニック	1
嶺北病院	1
ながさ医療センター	1
かもピタル	1
ながさ国保病院	1
鴨川中央嶺岡病院	1
ながさ山びこ病院	1
国保病院鴨川	1
ORAGA病院	1
新鴨川国保病院	1
ながさ里山病院	1
長狭医療センター 愛	1

名称	応募件数
なのはな市民病院	1
名称変更に反対します	1
ナンプス鴨川国保病院	1
嶺岡郷土病院	1
ハッピー長狭ホスピタル	1
鴨川市立市民総合病院	1
プライマリーセンター鴨川	1
鴨川市立長狭医療センター	1
ふれあいの里	1
鴨川市立峯愛病院	1
ホスピながさ	1
鴨川地域医療センター	1
ホワイートハートみんなみ	1
鴨川長狭永和国保病院	1
かもがわシティークリニックセンター	1
国保パシフィック病院	1
みんなみ（国保）病院	1
市立ながさ医療センター	1
みんなみ地域医療センター	1
松風病院	1
みんなみ病院	1
総合みどり病院	1
愛愛病院	1
長狭みんなの病院	1
安心	1
長狭国保病院	1
医療ターミナル鴨川	1
長狭嶺岡病院	1
海の息吹	1
明光	1
鴨川さとやま病院	1
嶺岡クリニック	1
鴨川しみん病院	1
嶺岡中央病院	1
鴨川ながさ清風病院	1
そよ風吉保	1
鴨川なないろ病院	1
鴨川市立新国保病院	1

名称	応募件数
鴨川なのはなクリニック	1
鴨川市立総合医療センター	1
鴨川ふるさと病院	1
かもこく	1
鴨川みんなみ病院	1
グリーン総合病院	1
鴨川メディカルセンター	1
鴨川市立里山診療センター	1
鴨川愛医健病院	1
鴨川粹生病院	1
鴨川医療センター	1
鴨川中央病院	1
鴨川共助病院	1
鴨川長狭クリニック	1
鴨川幸生病院	1
鴨川病院	1
鴨川国際医療センター	1
国保 かもがわ	1
鴨川国保病院	1
国保鴨川市民病院	1
鴨川市たいよう医療センター	1
今までどおりで良い	1
鴨川市ふれあい病院	1
市立鴨川健康第一病院	1
鴨川市医療支援センター	1
春のひなた病院	1
鴨川市医療西部センター	1
新鴨川国保市立病院	1
鴨川市国保房総中央病院	1
新国保病院	1
鴨川市長狭ふるさと病院	1
長狭こくほ病院☒漢字で書くとしたら「刻歩」)	1
鴨川市長狭病院	1
長狭ふれあい病院	1
かもがわ医療センター	1
さあ病院	1
鴨川市立 ふれあい国保病院(略して、ふれこく)	1
長狭街道病院	1

名称	応募件数
かがわ国保病院	1
長狭慈愛	1
鴨川市立ながさ里山病院	1
長狭病院	1
鴨川市立なのはな医療センター	1
房総国立病院	1
鴨川市立まほろば共立病院	1
しんかも病院	1
Kamogawa なのはな ホスピタル	1
良鴨（よいかも）	1
鴨川市立メディカルセンター	1
令和新国保ながさ	1
鴨川市立鴨川国保病院	1
嶺岡メディカルセンター	1
鴨川市立鴨川市民病院	1
嶺岡健康病院	1
鴨川市立広域支援病院	1
嶺生病院	1
かがわ市立病院	1
昂	1
鴨川市立国保病院ながさ	1
鴨川市立菜の花病院	1
総計	187

鴨川市立国保病院建設事業の進捗状況等について

工 事 名 鴨川市立国保病院建設事業 1 期工事
 工事場所 鴨川市 宮山 地内
 契約年月日 令和元年 9 月 13 日
 工 期 令和元年 9 月 14 日から令和 3 年 1 月 13 日まで
 請負金額 一金 2,128,500,000 円也
 工事受注者 東急・富士三建特定建設工事共同企業体

工事概要 先行解体工事 1 式
 本体工事 1 式
 構造種別 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上 3 階建て
 建物の高さ 16.10m 建築面積 2,484.35 m²
 延床面積 5,103.70 m² 病床数 70 床
 南側外構工事 1 式

現在の工事の様子

令和 2 年 9 月中旬に、建物本体のコンクリート打設工事を終え、型枠と支保工を外した箇所から設備設置と内部の仕上工事を開始した。

並行して、外装工事も行われており、サッシの取り付けや外壁の塗装工事など、建物全体の仕上工事を現在行っている。



東 側

外側の足場が外れた 2 階と 3 階は、作業が完了しており、無塗装のようにも見えるが、クリアー塗装を施工しており、コンクリートの素地の色を生かして美観を長期に保つよう仕上げている。

また塗装により、コンクリートの表面が保護され耐久性が増している。

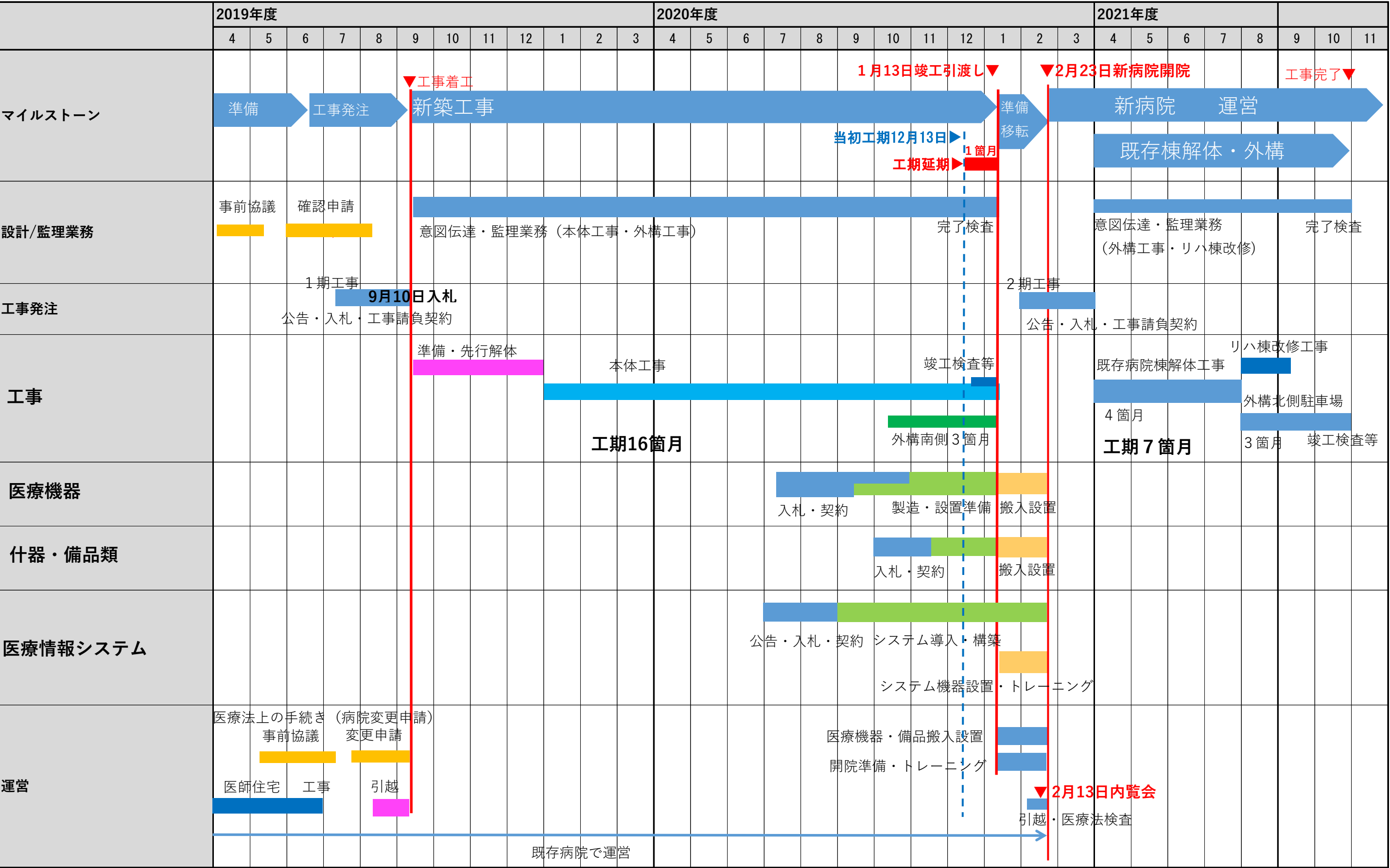
1 階足場の解体は 11 月上旬を予定しており、その後排水設備や周囲盛土等の外構工事を行う予定である。



西 側

令和 2 年 10 月 29 日撮影

鴨川市立国保病院建設事業
■建設スケジュール



鴨川市立国保病院建設事業

医療機器等リース 一覧

令和2年10月30日現在

契 約 名 称		区 分	契約金額 (総額)	年額	導入機器名	契約 状況
1	院内医療ガス設備一式	設備	51,228,210	7,065,960	医療ガス設備一式	R2/3/5 契約済
2	中央材料機器一式	医療機器	21,667,800	4,333,560	過酸化水素プラズマ滅菌器 ウォッシャーディスインフェクター 小型蒸気滅菌器 ベッドパンウォッシャー ロータリーシーラー 内視鏡洗浄装置 内視鏡保管庫	R2/10/8 契約済
3	生体情報モニター式	医療機器	21,555,600	4,311,120	生体情報モニタ(ベッドサイドモニタ) 生体情報モニタ(セントラルモニタ) 生体情報モニタ(送信機) 除細動器	R2/10/8 契約済
4	機械浴装置一式	医療機器			車いす型機械浴装置 平行棒 移動式オーバーヘッドフレーム	入札中
5	自動分析装置一式	医療機器			生化学自動分析装置	入札中
6	新病院什器類一式	什器			病院内机、棚、イス、ロッカー他 調剤用薬剤棚 歯科用特注作業台他	

医療機器等購入 一覧

契 約 名 称		区 分	契約金額	導入機器名	契約 状況
1	放射線装置一式	医療機器	56,100,000	CT装置 一般撮影装置 FPD装置	R2/10/8 契約済
2	手術室機器一式	医療機器	6,930,000	無影灯装置 手術台 診察台	R2/10/8 契約済
3	検査室機器一式	医療機器		安全キャビネット 冷凍機付インキュベーター 遠心機 多項目自動分析装置 顕微鏡 実験台	入札中
4	処置室機器一式	医療機器		聴力検査BOX 耳鼻科用診療ユニット 患者用電動椅子	入札中
5	歯科機器一式	医療機器		パノラマX線撮影装置 デンタル撮影装置 コンピューテッドラジオグラフィ レーズカバー	入札中
6	ベッド一式	医療機器		ベッド オーバーベッドテーブル	
7	看護備品一式	備品		点滴台他	

医療情報システム導入に係る事業者選定結果について

1 概要

国保病院では、医療情報システム導入に関して、当院に最も適したシステムを選定するため、公募型プロポーザルによる事業者の選定を行った。その経過及び結果については、以下のとおりである。

2 プロポーザル実施日程

- (1) 公告 : 令和2年7月1日(水)
- (2) 一次審査 : 令和2年7月22日(水)
- (3) 二次審査 : 令和2年7月29日(水)
- (4) 審査結果確定 : 令和2年8月18日(火)

3 審査結果

区分	商号	本社所在地
最優秀者	株式会社医療情報システム	大阪市中央区平野町1丁目4番8号
次点	株式会社シーエスアイ	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号

※4者から参加表明があり、そのうち企画提案書の提出があった3者を対象に審査した。

4 導入システム一覧

区分	メーカー	ソフト名
電子カルテシステム	富士通	HOPE LifeMark-MX
医事会計システム	富士通	HOPE SX-S
臨床検査システム	エクセルクリエイツ	FORZ
心電図ビューア	フクダ電子	
放射線情報管理システム	東北メディサ	MEDEISA TRON RIS
調剤支援システム	タカゾノ	SOLNET
リハビリシステム	タック	タックリハビリテーション支援システム
採血管準備システム	テクノメディカ	BC ROBO 7
給食管理システム	富士テレコム	AJIDAS 8
看護勤務管理システム	SFC 新潟	SFC 看護職員勤務予定表作成システム
歯科用画像管理システム	イービーエム・ヘルスケア	SoliPACS

鴨川市立国保病院が取り組む新たな医療・介護機能と地域連携(案)

令和2年11月2日現在

【医療・介護機能等の特徴】

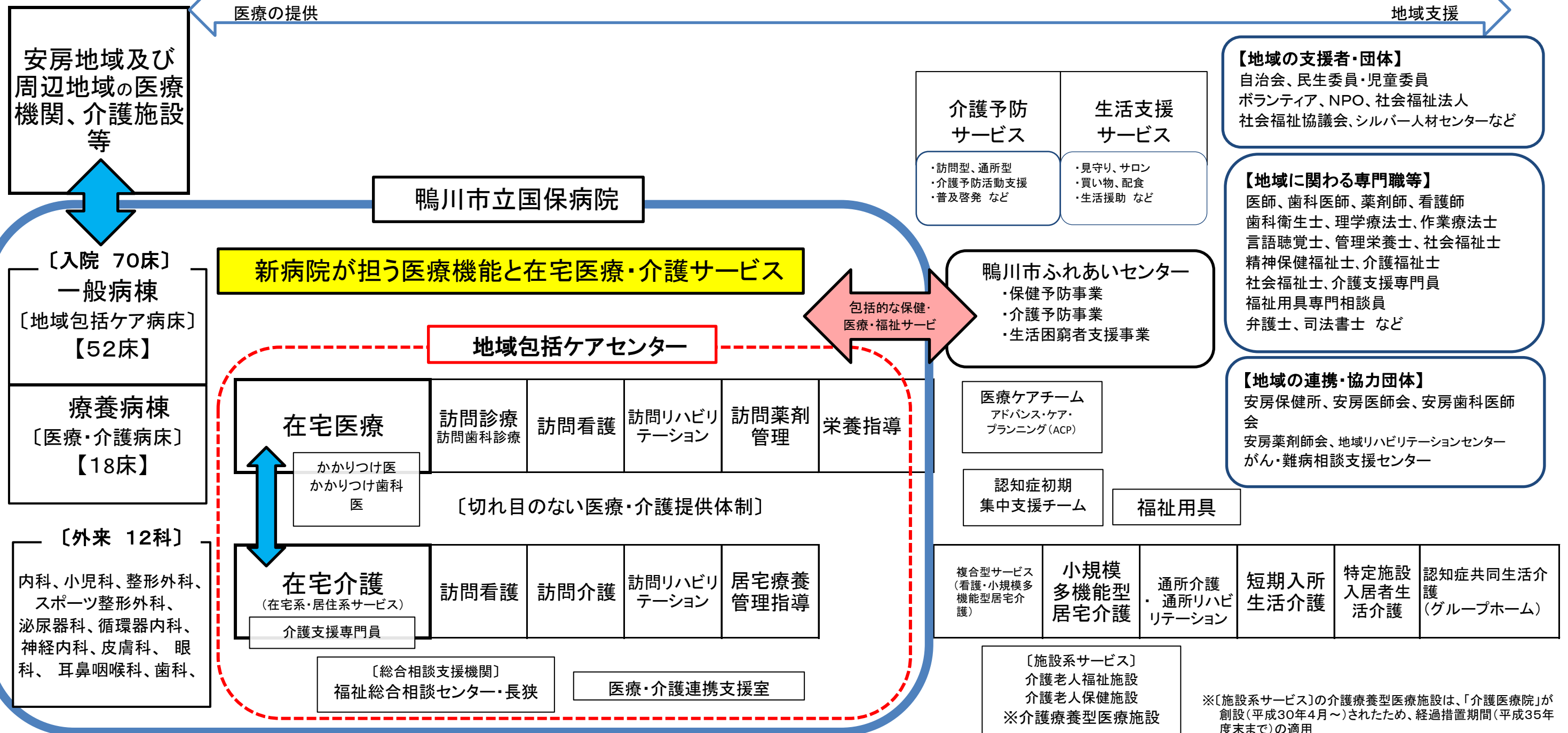
① プライマリケア(総合的にみる初期診療)を実践する

② 地域包括ケアの拠点とする

在宅医療・介護サービスの提供を行うとともに、入院治療や療養が必要となったときには、個々の状態に応じた入院治療を行い、退院後は住み慣れた地域における在宅生活を支援する「地域包括ケア」の拠点とする。

③ 個別ケア重視した病床確保と病棟単位(2階、3階)の共有スペースの確保

入院による治療・療養が必要な場合には、プライバシーに配慮した個室病床にて治療・療養を行う「個別ケア」を重視するとともに、入院病棟各フロアに、個々の回復状況に応じ、食事や家族等との団らん可能な「デイルーム」と「リハビリコーナー」を配置する。



※【施設系サービス】の介護療養型医療施設は、「介護医療院」が創設(平成30年4月～)されたため、経過措置期間(平成35年度末まで)の適用

鴨川市立国保病院における地域医療構想実現に向けた対応方針(案)

厚生労働省における「地域医療構想の実現に向けた再検証対象医療機関(再編統合の必要性について議論が必要な公立・公的医療機関等として公表された全国424病院)として、下記事項を踏まえた医療提供内容のさらなる見直しを図ることとしたいもの。

(1)不足ない医療提供の観点から、機能転換・連携を図ること

(2)医療の効率化の観点から、病床変更や機能分化・連携を図ること

病床機能	令和2年2月	令和2年度～ (案)	令和5年度 (案)
高度急性期	-	-	-
急性期	20床	-	-
回復期	32床	52床	52床
慢性期	18床	18床	18床 (介護医療院)
計	70床	70床	70床

【対応方針】

○病床機能の転換促進

安房保健医療圏にて不足している回復期病床の増床による病床機能の転換を図る

「70床(急性期52床、慢性期18床)」から

↓

《令和2年2月～》「70床(急性期20床、回復期32床、慢性期18床)」

↓

【対応方針(案)】

《令和2年度～》「70床(急性期0床、回復期52床、慢性期18床)」

一定期間の推移を見極めながら転換

《令和5年度》介護療養病床(18床)の「介護医療院」への転換

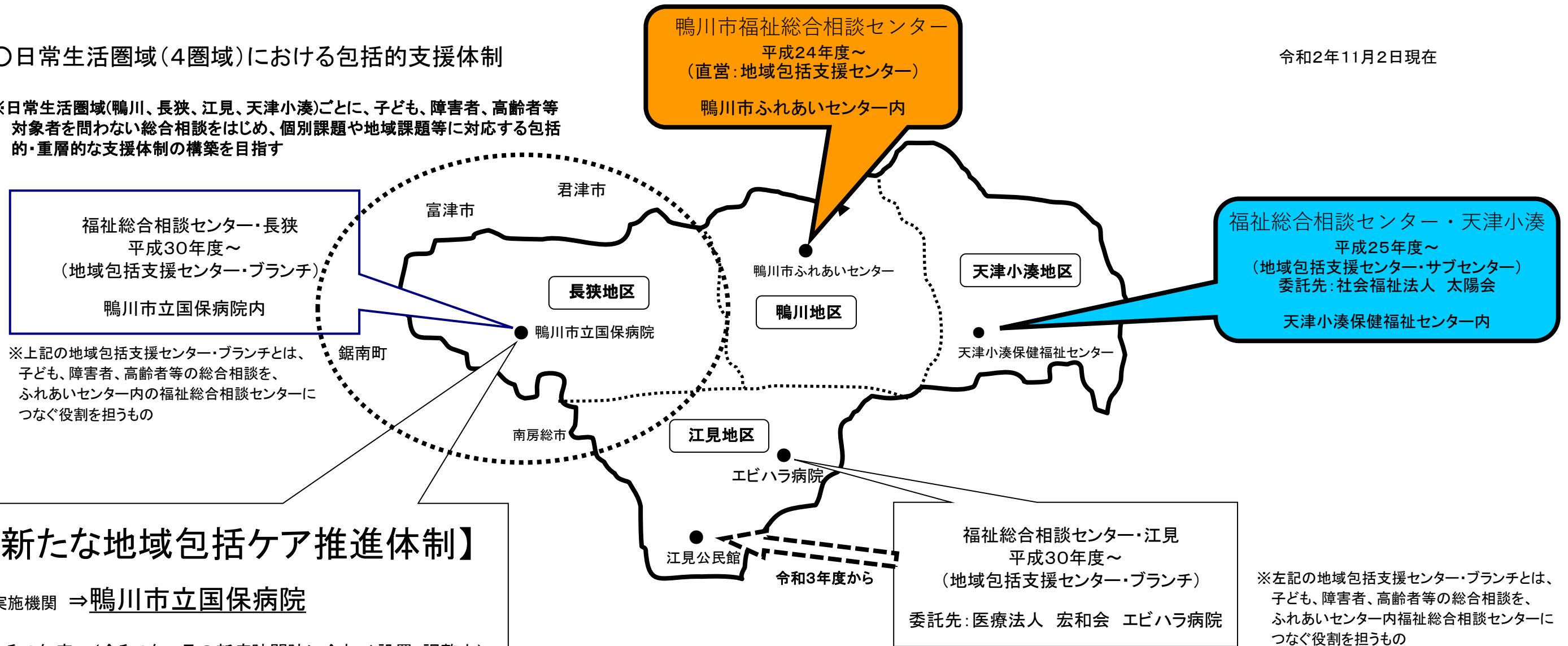
- ※ 安房保健医療圏における過剰な急性期病床、慢性期病床を削減するとともに、圏域内における高度急性期、急性期、回復期、慢性期病床を有する医療機関との病床機能のさらなる分化と連携促進を図るために行うもの。
- ※ この対応方針については、経営改善及び経営の効率化の観点からも、プラス効果が得られることを前提に進めるもの。
- ※ 今後、安房保健医療圏における地域医療構想調整会議にて報告予定であるが、新型コロナウイルス感染症の影響により当面会議開催が未定となっている。このため、千葉県との協議により、試行的に令和2年度中に「地域包括ケア病床」への転換促進を図るのであれば、厚生労働省が示した再編統合等に係る再検証医療機関の対象外となることから、その転換に係る進捗状況を令和2年11月中に報告願いたいとの通知がきている。
- ※ また、この対応方針にもとづく転換は、千葉県保健医療計画、鴨川市介護保険事業計画、新鴨川市立国保病院改革プラン等との整合性を図り進めることとし、鴨川市立国保病院運営協議会における協議後、千葉県へ病床機能報告を行う予定。

鴨川市における地域包括ケアシステム構築に向けた包括的支援体制（案）

令和2年11月2日現在

○日常生活圏域(4圏域)における包括的支援体制

※日常生活圏域(鴨川、長狭、江見、天津小湊)ごとに、子ども、障害者、高齢者等対象者を問わない総合相談をはじめ、個別課題や地域課題等に対応する包括的・重層的な支援体制の構築を目指す



【新たな地域包括ケア推進体制】

実施機関 ⇒ 鴨川市立国保病院

○令和3年度～(令和3年2月の新病院開院に合わせ設置・調整中) 「地域包括ケアセンター」を設置

※「地域包括ケアセンター」は、新病院の院内に下記を一体化したセンターとする。

- ①訪問診療
- ②訪問歯科
- ③訪問看護ステーション
- ④居宅介護支援事業所
- ⑤訪問介護ステーション
- ⑥訪問リハビリテーション
- ⑦栄養ケアに関するステーション
- ⑧医療・介護連携支援室
- ⑨福祉総合相談センター・長狭
(子ども、障害者、高齢者等に対応した総合相談支援機関)

〔今後の展開〕

○住民により身近な総合相談体制への見直し

健康福祉推進計画アンケート調査結果(令和2年3月)では、重要と思われる健康福祉施策の一つとして、「相談できる窓口体制」が求められている。相談できる場所が、距離的な身近さとともに気軽に相談できる安心感という側面からも、より身近な場所に「総合相談センター」を設置することが必要である。

このため、「福祉総合相談センター・江見」については、令和3年度から「江見公民館」内に移転する。

○広域的な連携支援体制の構築

長狭地区と隣接する市外地域(南房総市、鋸南町、君津市、富津市)は、高齢化率が50%～70%台の地区も点在しており、安房、君津地域の2つの医療圏にまたがる広域的な在宅連携支援が必要な現状にあり、新たな支援体制の構築が課題となっている。このため、新たな展開案としては、地域包括支援センター・ブランチ機能を有する「福祉総合相談センター・長狭」を、医療・介護連携支援を含めた機能強化型の「地域包括支援センター」へと見直しを図り、広域的な連携支援体制構築に向けて取り組む。(目標年度:令和4年度)

上記により、鴨川市ふれあいセンター内の直営地域包括支援センターは、「基幹型センター」機能を有するセンターとすることを検討する。

新病院開院に向けての変更点・新たな機能等

	項目	現 行	変更点等
1	施設	鉄筋コンクリート3階建 延床面積 3468. 67㎡ 駐車場 50台	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 3階建 延床面積 5103. 70㎡ 駐車場 112台
2	病床	70床(一般病棟52床・療養病棟18床) 《一般病棟52床・病室の種類》 個 室(1人利用)⇒20室(20床) 多床室(2人利用)⇒ 3室(4床) 多床室(4人利用)⇒ 7室(28床) 《療養病棟18床・病室の種類》 多床室(2人利用)⇒ 3室(6床) 多床室(4人利用)⇒ 3室(12床) 《一般病棟の内訳(機能別病床)》 急性期(20床) 回復期(地域包括ケア病床32床) ※試行的に地域包括ケア病床52床 として令和2年度から実施 《療養病棟の内訳(機能別病床)》 慢性期(医療10床・介護8床)	現行と同じ 《一般病棟52床・病室の種類》 個 室(1人利用)⇒44室(44床) 観察対応用(1人利用)⇒4室(4床) 観察対応用(2人利用)⇒2室(4床) 《療養病棟18床・病室の種類》 個 室(1人利用)⇒18室(18床) 《一般病棟の内訳(機能別病床)》 回復期(地域包括ケア病床52床) ※令和2年度は段階的に機能転換 ※特殊疾患を扱う場合は、急性期 病床としての利用は可能とする 《療養病棟の内訳(機能別病床)》 令和5年度末までに介護医療院へ転換
3	診療科	12科 内科、小児科、整形外科、 スポーツ整形外科、泌尿器科 循環器内科、神経内科、皮膚科 眼科、耳鼻咽喉科、歯科、 リハビリテーション科	現行と同じ
4	指定(届け出)	生活保護法指定病院 結核予防法指定病院 原子爆弾被爆者医療指定病院 労災保健指定病院 身体障害者福祉法指定医 公害病指定医 二次救急指定医療機関 在宅療養支援病院 災害医療協力病院	現行と同じ
5	医療情報	医療情報システム ・医事会計システム	医療情報システム ・電子カルテシステム ・医事会計システム ・部門システム 臨床検査、心電図、放射線情報管理 調剤支援、リハビリ、採血管準備 給食、看護、歯科用画像管理

	項目	現 行	変更点等
6	在宅支援	下記の①～⑦が連携を図り、在宅支援に取り組む ①訪問診療 ②訪問歯科 ③訪問看護ステーション ④居宅介護支援事業所 ⑤訪問介護ステーション ⑥医療・介護連携支援室 ⑦福祉総合相談センター・長狭	地域包括ケアセンターを設置 現行(左記)の在宅部門を一体化し、 在宅支援部門の機能強化を図る。 ①訪問診療 ②訪問歯科 ③訪問看護ステーション ④居宅介護支援事業所 ⑤訪問介護ステーション ⑥訪問リハビリテーション(新) ⑦栄養ケアに関するステーション(新) ⑧医療・介護連携支援室 ⑨福祉総合相談センター・長狭 (子ども、障害者、高齢者等の相談支援機関 機関として機能強化)

○新病院の新たな医療・介護機能等の特徴

①かかりつけ医として「プライマリケア」を実践する

②在宅生活を支援する「地域包括ケア」の拠点とする

③個別ケアを重視した病床確保と病棟単位の共有スペースの確保

※上記に係る資料は別紙参照

鴨川市立国保病院が取り組む新たな医療・介護機能と地域連携(案)

鴨川市における地域包括ケアシステム構築に向けた包括的支援体制(案)

新病院における室料差額料金の設定について

資料 4

室料差額（特別療養環境室）料金表新旧対照表

室料差額料金表 現行						
一般病棟(号室)	料金 (1日)	風 呂	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備
(特別室A) 323	6,600円	○	○	○	○	○
(特別室B) 320・321・322	5,500円	○	○	○	○	○
(特別室C) 208・210	3,300円		○	○	○	○
(個室A) 201・202 300・301・302・303 306・307・308・310	1,870円			○	○	○
(個室B) 205・206・207	1,100円					○
注 意 事 項	患者様の症状によっては、病室の移動をしていただく場合があります。 転室当日の室料差額は、高い方の料金が対象となります。					

室料差額料金表 改正案							
病 棟(号室)	料金 (1日)	シャワー	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備	ソファー
(個室A) 18.5㎡ 216・217・233 234・333・334	5,500円	○	○	○ 32型	○ 24L	○	○
(個室B) 18.5㎡ 316・317	4,400円		○	○ 32型	○ 24L	○	○
(個室C) 15.1㎡ 201・202・203・218 219・220・221・232 301・302・332	1,980円		○	○ 32型 (壁掛)	○ 24L	○	
注 意 事 項	患者様の症状によっては、病室の移動をしていただく場合があります。 転室当日の室料差額は、高い方の料金が対象となります。						

特別室Cの根拠
〔(3,300円×2室)+(1,870円×10室)+(1,100円×3室)〕÷15≒1,906円
平均値1,906円+全室トイレ付による加算 ≒ 1,980円

特別室Aの根拠
〔(6,600円×1室)+(5,500円×3室)〕÷4=5,775円 ≒5,500円

特別室Bの根拠
特別室A 5,500円 ― シャワー設備費用1,000円 = 4,400円

※特別療養環境室とは ・ ・ ・ 厚生労働省 令和2年3月5日 保医発0305第5号	
入院時の個室などのように、患者様のより良い療養環境に対するニーズに応えられるよう、選択の機会を広げるために医療機関において用意された病床のことを言います。設置には下記の要件が必要となります。なお、この費用は、保険診療の対象外です。	
(1) 病室の病床数は、「4床以下」であること。	(2) 病室の面積は、1人あたり6.4㎡以上であること。
(3) 病床ごとのプライバシーの確保を図るための設備を備えていること。	(4) 少なくとも下記の設備を備えていること。
	①個人用の私物の収納設備 ②個人用の照明 ③小机等の設備

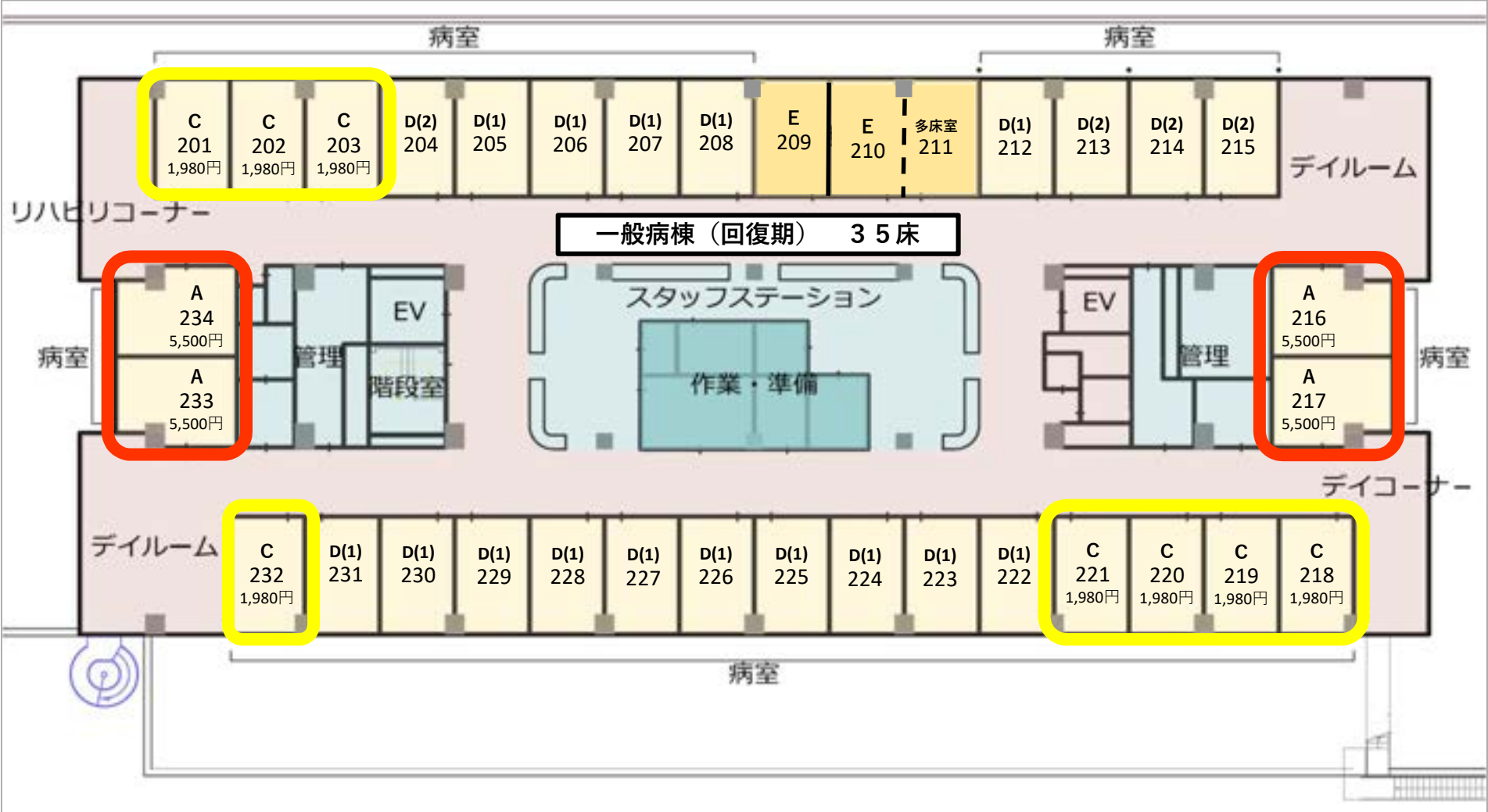
一般床設備 現行						
病棟(号室)	料金 (1日)	風 呂	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備
(多床室4人) 111・112・113・211 212・213・311・312 313・315	0円					○ 共用
(多床室2人) 101・102・103 316・317	0円					○ 共用
特 記 事 項	トイレは、患者様の症状によってポータブルトイレを使用します。 一般病棟では、カード式によるテレビ視聴の可能な部屋があります。 テレビのカードは1枚1000円(10時間視聴)となります。 療養病棟では、テレビ視聴は利用できません。					

一般床設備 新病院							
病棟(号室)	料金 (1日)	シャワー	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備	ソファー
(個室D) 15.1㎡ 204～208・212～215 222～231・303～308 312～315・318～331	0円		○			○	
(個室E) 15.1㎡ 209・210・309 310	0円					○	
(多床室) 15.1㎡ 2床 211・311	0円					○	
特 記 事 項	個室Dはテレビ(19型)と冷蔵庫は、患者様の希望により別途契約することで 1日当り330円(冷蔵庫100円+テレビ2時間)の使用料で利用可能となります。						

新病院部屋数一覧

種 類	料金(税込)	部屋数	備 考
個室A (18.5㎡)	5,500円	6室	2階 4室 3階 2室
個室B (18.5㎡)	4,400円	2室	2階 ― 3階 2室
個室C (15.1㎡)	1,980円	11室	2階 8室 3階 3室
個室D (15.1㎡)	0円	43室	2階 19室 3階 24室
個室E (15.1㎡)	0円	4室	2階 2室 3階 2室
多床室 (15.1㎡)	0円	2室	2階 1室 3階 1室
計		68室	2階 12室 3階 9室

〔 2 階 〕



種 類	料金（税込）	部屋数	部屋番号
個室 A（18.5㎡）	5,500円	4室	216 . 217 . 233 . 234
個室 B（18.5㎡）	4,400円	—	—
個室 C（15.1㎡）	1,980円	8室	201 . 202 . 203 . 218 . 219 . 220 . 221 . 232
計		12室	

※個室 D (1) 窓側トイレ 個室 D (2) 廊下側トイレ 個室 E ・ 多床室 トイレ無し

〔 3 階 〕



種 類	料金（税込）	部屋数	部屋番号
個室 A（18.5㎡）	5,500円	2室	333 . 334
個室 B（18.5㎡）	4,400円	2室	316 . 317
個室 C（15.1㎡）	1,980円	3室	301 . 302 . 332
計		7室	

※個室 D (1) 窓側トイレ 個室 D (2) 廊下側トイレ 個室 E ・ 多床室 トイレ無し

個室A（18.5㎡）
6室
5,500円

入口

32型テレビ

床頭台

ベッド

ソファー

床頭台
(冷蔵庫付)

洗面

シャワールーム

設備

シャワー	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備	ソファー
○	○	○ 32型	○ 24L	○	○

床頭台 ・ 32型テレビ



床頭台（冷蔵庫付）



ソファー

室内イメージ





床頭台 ・ 32型テレビ



床頭台（冷蔵庫付）



ソファー

設 備

シャワー	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備	ソファー
	○	○ 32型	○ 24L	○	○





3 2 型テレビ（壁掛） イメージ



床頭台（冷蔵庫付）

設 備

シャワー	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備	ソファー
	○	○ 32型 （壁掛）	○ 24L	○	



個室D(1) (15.1㎡)
窓側トイレ 30室
0円



室内イメージ



床頭台
(19型テレビ・冷蔵庫付)

設備

シャワー	トイレ	テレビ	冷蔵庫	洗面設備	ソファー
	○			○	

テレビ(19型)と冷蔵庫は、患者様のご希望により別途契約することで1日当り330円の使用料でご利用いただけます。

個室D(2) (15.1㎡)
廊下側トイレ 13室
0円



室内イメージ

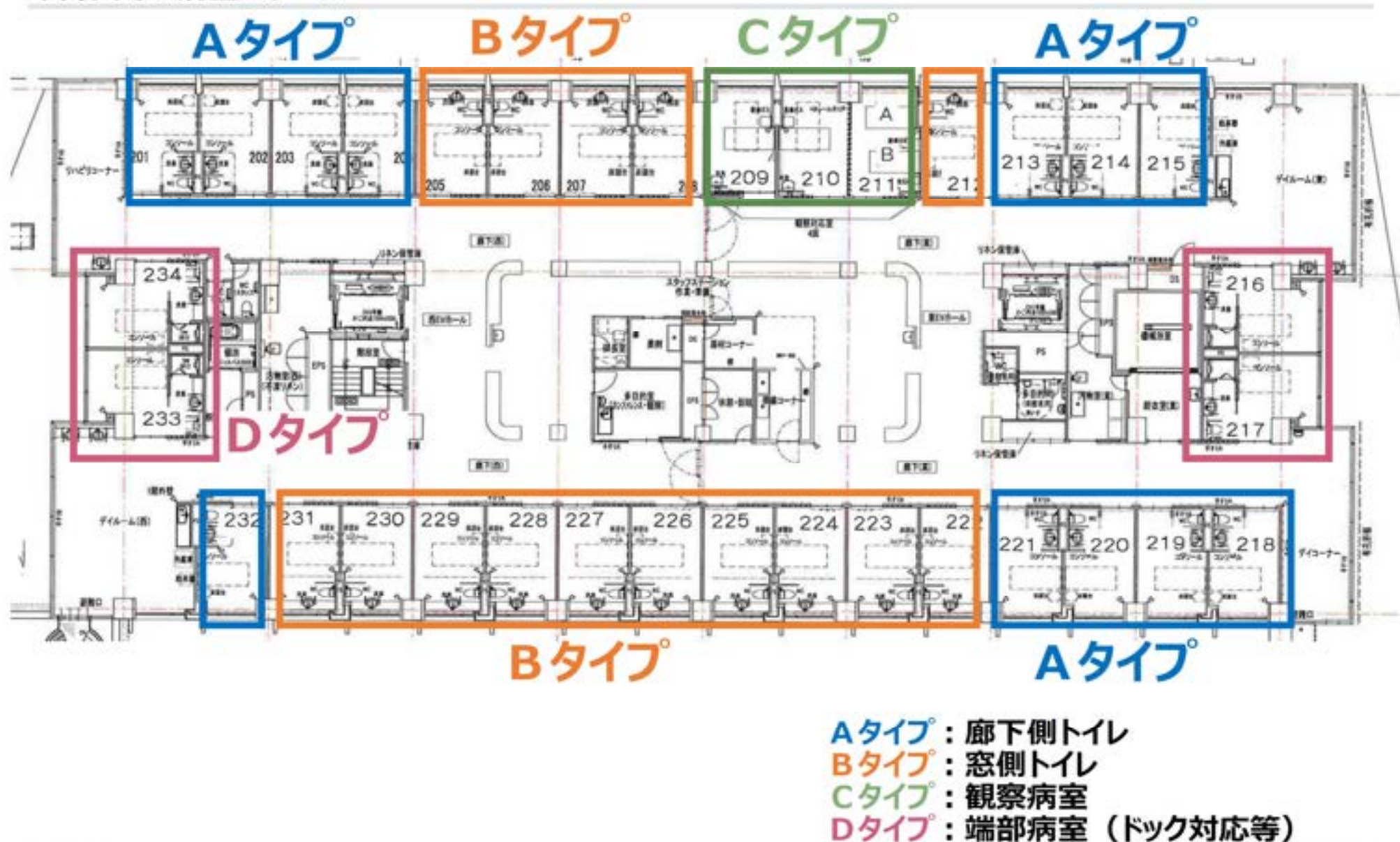


床頭台 (19型テレビ・冷蔵庫付)



床頭台 (看護用品)

本計画での病室パターン



個室病室設計の考え方

近年の病院設計では、個室病室の設計は、

- ① 患者像や利用形態（看護中心／療養環境中心）、
 - ② 必要設備（洗面、トイレ、シャワー等／差額ベッド代徴収有無とも関連）
- などにを考慮し、それぞれに適応した**複数パターンを配置**する場合が多い。

	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ	Dタイプ
設備	トイレ（廊下側） 洗面	トイレ（窓側） 洗面	無し	トイレ、洗面 シャワー
想定される患者像	軽症、自立度の高い 患者	やや重症の患者	重症、認知症などにより 観察が必要な患者	軽症、自立度の高い 患者、 人間ドック利用者等
重要視される視点	トイレの囲われ感を高め、自立度の高い患者も利用可能。 トイレ入口はアコーディオンカーテンとして車いす利用にも対応。	ベッドが廊下側にあり、廊下からの観察性やベッドの出し入れに優れる。 窓側トイレにもベッドで近寄れるので末期患者にも対応しやすい。	スタッフステーション近くにあり、観察性に優れる。 多床室として看護負担を軽減。	トイレ等は扉区切り。車いす利用は難しいため、自立度の高い患者や人間ドック利用者向け。

令和2年度鴨川市病院事業会計予算の概要

令和2年度鴨川市病院事業会計補正予算(第3号)は、収益的収入及び支出では、医業外収支に医師の研究研修費用に係る交付金及び謝金の追加と令和3年度における保守業務等の契約に係る債務負担行為の設定を行いたいもの。

○予算の概要

令和2年度鴨川市病院事業会計予算(第3号)実施計画

収益的収入及び支出
(収 入)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
						節	金額
1 事業収益			1,066,158	753	1,066,911		
	2 医業外収益		188,901	753	189,654		
		4 負担金交付金	17,476	753	18,229	交付金	753

※ 支出における医師が医療技術向上のために受ける研究研修に係る交付金を追加するもの
・地域社会振興財団 長寿社会づくりソフト事業交付金 75万3千円

(支 出)

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
						節	金額
1 事業費			1,066,158	753	1,066,911		
	1 医業費用		996,348	753	997,101		
		6 研究研修費	57,617	753	58,370	謝金	753

※ 国保病院医師が医療技術向上のために受ける研究研修期間中の代診医への費用(謝金)を追加するもの

○債務負担行為

債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額を次のとおり定める。

事項	期間	限度額
通信等施設整備及び事務機器等の保守に係る委託料 (電子カルテ等医療情報システム及び電話交換機の保守業務に係るもの)	自 令和2年度 至 令和3年度	14,510
医療機器等の保守に係る委託料 (医療ガス配管設備保守点検、血液ガスシステム等の保守業務に係るもの)	自 令和2年度 至 令和3年度	6,286
消防防災設備の保守点検に係る委託料 (新病院の消防防災設備の保守点検に係るもの)	自 令和2年度 至 令和3年度	330
歯科電子カルテシステム使用料 (前年度までは歯科レセプトシステム使用料として計上していたもの)	自 令和2年度 至 令和3年度	573
自家用電気工作物保安管理業務 (新病院における電気系統工作物の保安管理業務に係るもの)	自 令和2年度 至 令和3年度	363

※ 令和3年度における保守等業務に係る契約事務を令和2年度中から実施し事業執行できるように期間、限度額を設定するもの

第1条 令和2年度鴨川市病院事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。
第2条 令和2年度鴨川市病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)		(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
		収	入	
第1款	事業収益	1,066,158 千円	753 千円	1,066,911 千円
第2項	医業外収益	188,901 千円	753 千円	189,654 千円
		支	出	
第1款	事業費	1,066,158 千円	753 千円	1,066,911 千円
第1項	医業費用	996,348 千円	753 千円	997,101 千円

(債務負担行為)

第3条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

事項	期間	限度額
通信等施設設備及び事務機器等の保守に係る委託料	自 令和2年度 至 令和3年度	14,510
医療機器等の保守に係る委託料	自 令和2年度 至 令和3年度	6,286
消防防災設備の保守点検に係る委託料	自 令和2年度 至 令和3年度	330
歯科電子カルテシステム使用料	自 令和2年度 至 令和3年度	573
自家用電気工作物保安管理業務	自 令和2年度 至 令和3年度	363

令和2年11月30日提出

鴨川市長 亀田 郁夫

1) 令和2年度鴨川市病院事業会計補正予算(第3号)実施計画

収益の収入及び支出

収

入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	説明	
						節	金額
1 事業収益			1,066,158	753	1,066,911		
	2 医業外収益		188,901	753	189,654		
		4 負担金交付金	17,476	753	18,229	交付金	753

支

出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	説明	
						節	金額
1 事業費			1,066,158	753	1,066,911		
	1 医業費用		996,348	753	997,101		
		6 研究研修費	57,617	753	58,370	謝金	753

2) 令和2年度鴨川市病院事業会計補正(第3号) 予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	千円	千円	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益(△は純損失)	0	0	0
減価償却費	31,033	0	31,033
引当金の増減額(△は減少)	4,761	0	4,761
長期前受金戻入額	△ 3,422	0	△ 3,422
有形固定資産除却損	1,202	0	1,202
未収金の増減額(△は増加)	0	0	0
未払金の増減額(△は減少)	0	0	0
たな卸資産の増減額(△は増加)	0	0	0
業務活動によるキャッシュ・フロー	33,574	0	33,574
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 2,265,570	0	△ 2,265,570
国庫補助金等による収入	199,229	0	199,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,066,341	0	△ 2,066,341
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,507,800	0	1,507,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 8,528	0	△ 8,528
他会計からの出資による収入	518,762	0	518,762
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,018,034	0	2,018,034
資金増加額(△は減少額)	△ 14,733	0	△ 14,733
資金期首残高	261,178	27,107	288,285
資金期末残高	246,445	27,107	273,552

議案第 号

令和2年度鴨川市病院事業会計補正予算（第3号）

1 提案理由

令和2年度鴨川市病院事業会計予算に変更を加える必要が生じ、補正予算（第3号）を調製したので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第2号の規定により議決を求める。

2 内容

（1）収益的収入及び支出

収 入

（単位 千円）

款	項	既決予定額	補正予定額	計
1 事業収益		1,066,158	753	1,066,911
	2 医業外収益	188,901	753	189,654

支 出

（単位 千円）

款	項	既決予定額	補正予定額	計
1 事業費		1,066,158	753	1,066,911
	1 医業費用	996,348	753	997,101

3 補正概要

（1）収益的収入及び支出

（収入） 医業外収益の追加

（支出） 医業費用の追加

鴨川市立国保病院における今後の取り組み(案)

鴨川市立国保病院において、令和2年度(11月以降)から令和3年度にかけて取り組む施設整備及び経営改革に係る事項は、下記のとおりです。

記

1. 鴨川市立国保病院建設事業(第2期／現病院解体・外構工事)に係る準備・工事
(令和2年度～令和3年度)
2. 鴨川市立国保病院における経営改革の推進
 - (1) マイナンバーカードの健康保険証としての利用(令和3年度～)
 - (2) 医療費支払いに係るカード決済実施の検討(令和2年度～令和3年度上期)
 - (3) 新公立病院改革ガイドライン(総務省)に基づく経営(事業)形態見直しの必要性に係る調査研究(令和2年度～令和3年度)
 - (4) 医療人材確保及び資質向上のための教育研修
3. 「鴨川市立国保病院改革プラン」の策定(令和2年度～令和3年度)